別記第1号様式（第5条関係）

扶養親族届

（　　　　年　　月　　日提出）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 任命権者様 | 所属部課名 |  |
| 職名 |  | 氏名 | 印 |

給与条例第10条第1項の規定に基づき次のとおり届け出ます。　（証明書類　　　通添付）

|  |
| --- |
| 届出の理由＜該当する□に㊞印を付すとともに、事実の発生年月日を記入すること。＞□1　新たに職員となった（□配偶者がない。）□2　新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある（□配偶者がない。）□3　扶養親族たる要件を欠くに至った者がある（子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を越えた者を除く。）□4　配偶者のない職員となった（3に該当する場合を除く。）　　　　　年　　月　　日□5　配偶者を有するに至った（2に該当する場合を除く。）　　　　　　年　　月　　日 |

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 扶養親族の氏名 | 続柄 | 生年月日 | 同居・別居の別別居の場合は住所 | 所得の年額 | 届出事業の発生年月日 | 届出の事由 |
| 所得の種類 | 金額 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| （注）1「続柄」欄には、職員との続柄を（重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて）記入する。2「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。3「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額（見込額）を記入する。4「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由（例えば婚姻、離婚、出産、死亡、満60歳以上等）をそれぞれ記入する。 |

参考＜上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が給与条例適用職員であって別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。＞

|  |
| --- |
|  |

任命権者記入欄

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 上記のとおり認定する。　　　　年　　月　　日職名　　　　　　　　氏名　　　　　　　　 　印 | 取扱者認印 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |